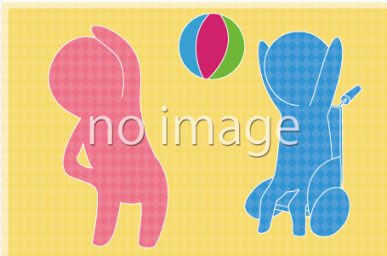
３の倍数以外で叫ぶレク

世界のナ●ア●さんが数年前にしていたギャグですが、あれは脳トレにすごく効果があります。
もちろん３の倍数で行ってもいいのですが、数字を使った脳トレレクに応用させたノウハウをご紹介します。



ジャンル	認知症予防　ゲーム
身体面への効果	指定されていません
精神面への効果	指定されていません
介護度	要介護度2　　所要時間　１５分
性別	男性　女性　どちらも好評です　人数　5人以上
道具	(一人当たり予算0円)
注意点・追加ルール	
期待効果	脳トレによる認知症予防

1

輪になって椅子に座りましょう。代表を１人決めてその人から時計周りに行います。
決められた数字が入ったもの、倍数の時に決められた言葉を発する。

2

数字は参加人数によって調整します。６人いる時に３や６の入った数字や倍数となると同じ人ばかりが対象になるので、５や７を代表数字にします。お題はそのゲームの代表が最初は決め、以降は負けた人が代表となりお題を決めます。

3

基本例は以下です。
６人で「７が１桁目につく数字か７の倍数」の時にその数字を言わず「にゃあ」と言う。

4

にゃあは代表者が決めた言葉です。物でもセリフでもなんでも良いです。
あとはリズム良く数字を順番に言いつつ、決められた数字の時にお題を叫ぶだけです。

5

数字を言ったり間違えた人が負けとなり、次の代表者になります。
人数バランスがありますので、数字はしばらく変えずお題だけを変えて行いましょう。